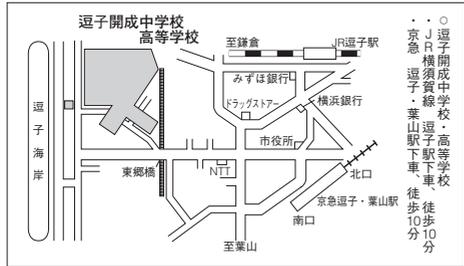


ず し かい せい 中学校 高等学校

〒249-8510 神奈川県逗子市新宿2-5-1 ☎046-871-2062 学校長 小和田 亜士



〈URL〉 <https://www.zushi-kaisei.ac.jp/>

沿革 創設者田邊新之助は、湘南の海辺という豊かな環境を教育の場を選び、明治36年（1903）、東京の開成中学校の分校、私立第二開成中学校として創設。同42年には逗子開成中学校と改称して独立。昭和22～23年、学校教育制度の改革により、新制の逗子開成中学校・逗子開成高等学校として出発。2023年4月18日には創立120周年を迎えました。逗子開成はさらなる進化をめざします。

校風・教育方針

建学の精神と教育方針

校名の一部である「開成」は「易経」の「開物成務（物を開き務めを成す）」という言葉に由来します。「物事の理（ことわり）を開き示し、天下の務めを達成する」という意味で、逗子開成では「真理を探究し、目標を定め、責務を果たす」ことのできる人間を育てることをめざしています。

この教育方針の実現のため、生徒はレベルの高い学問を修めています。あわせて、海洋教育をはじめとし、様々な情操教育、及び外国語教育やコンピュータ教育により、これからの国際社会で活躍できる能力を身につける。これが教育目標です。

週5日制の導入

98年度より週5日制を導入しましたが、「週5日制は週7日制」であるにとらえています。通常の授業は5日間でを行い、施設は年中無休で開放するとともに、土曜日は授業ではなかなかできない内容の講座と行事及び集中講義等有効に利用されます。



カリキュラムの特色

カリキュラムは、英語・国語・数学は、基礎力をしっかり付け、かつ高3では大学受験に向けた授業を展開するために進度を速め、授業数も多く取っています。理科・社会では、中高6年間一貫して効率の良いカリキュラムが組まれています。また、長期休みには補習期間を設けています。主に国・数・英において、基礎学力の定着を確かなものにするタイプの補習と、発展的な内容を扱うタイプの補習とを各学年で行っています。

高2で理系・文系の2コース、高3では国公立文系・理系、私立文系・理系の4コースに分かれます。さらに、高3の国公立文系、国公立理系の2コースで、それぞれ1クラスずつ「難関国公立クラス」が設置されます。

また、授業の効果を上げるため、中3から高3まで達成度別授業を導入しています。あわせて、中3で2クラス、高1で2クラス、高2の文系・理系に各1クラス（計2クラス）の選抜クラスを設置しています。

環境・施設設備

逗子海岸を前面に臨み、緑と陽光に恵まれた環境でありながら、JR線、京浜急行線が乗り入れ、交通の便のとても良いところにあります。また現在は敷地を囲う塀も取り払い、開放感あふれる学園となっています。

特色ある施設では、徳間記念ホール、海洋教育センター、セミナーハウス、コンピュータ棟、自習室のある研修センターなどがあります。また、

クラブハウスを増築し、2015年4月より使用開始しています。

Information

特色ある教育

▶海洋教育

中1から中3まで学年ごとに、逗子湾でヨットの帆走実習があります。ヨットは、中1後半から3月まで、講義にあわせて生徒が製作します。また、中3では逗子湾での1500m遠泳があります。

▶映像教育

徳間記念ホールで毎年5本のペースで選りすぐりの映画の上映会があります。そのうち年間2本は各学年で授業として鑑賞します。

▶土曜講座

通常の授業では出来ない内容のものを土曜講座として開講しています。進学、世界、体験、達成、地域の5分野約100講座以上が開かれています。また、キャリア教育の一環として、高校

2年生を対象に、校外の講師を迎えての特別講座も実施しています。

▶海外研修

中3はニュージーランド、高2はアジア・オーストラリアへの研究旅行があります。希望者対象の研修は、1年間留学制度、ニュージーランド交流校への3カ月間の留学制度、フィリピン・セブ島、アメリカ・サンディエゴ、カナダ・ヴィクトリア、イギリスへの短期留学制度（1週間～10日間）等があります。

▶総合学習

2002年度より、生徒たちが将来、グローバルな社会で大いに活躍できるための「力」を養い、また教科の学習能力を高めるための総合学習「人間学」を導入しました。

データファイル

■2025年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1次 150	1/8～1/30	2/1	2/2	2/4	
2次 50	1/8～2/2	2/3	2/4	2/4	
3次 50	1/8～2/4	2/5	2/6	2/6	
帰国 若干	12/1～12/15	12/26	12/26	1/7	

出願はインターネット

高等学校

募集を行っていません

■2025年度選考方法・入試科目

中学校

1次・2次・3次：国語、算数、理科、社会
帰国：国語・算数または英語・算数
〈配点・時間〉1次・2次・3次：国・算＝各150点50分 理・社＝各100点40分 帰国：国・算・英＝各100点60分
〈面接〉なし

■指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 慶應義塾大 上智大 東京理科大学 習院大 明治大 青山学院大 立教大 国際基督教大 中央大 法政大 東京農業大 北里大 東京都立大 立命館大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
262人	194人	0人	0人	0人	0人	68人

■2024年度入試結果

中学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1次 150	453	439	215	2.0
2次 50	441	391	82	4.8
3次 50	475	428	101	4.2
帰国 若干	58	56	28	2.0

▼▼入試アドバイス・学校からのコメント

1次～3次の出題傾向・難易度はほぼ同じです。65%が合格最低ラインの目安となっています。

入試説明会 要ホームページ予約 11/9(6年生優先)

学校見学会 要ホームページ予約 9/21 12/7 1/11 5年生以下 3/15

見学できる行事

開成祭 10/26・10/27(公開予定)

OPヨット帆走実習 9/17 9/18 9/19 9/25 10/3 10/4(当日の朝、実施決定)

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください